

令和2年度
事業計画書



公益財団法人

大泉町スポーツ文化振興事業団

令和2年度 公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団 事業計画

● 経営方針

令和2年度は大泉町から5年間の指定管理施設の指定を受けて新たなスタートの年となります。そして、いよいよ「Tokyo2020」東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えます。世界中が日本に注目しスポーツの祭典が行われますので、昨年のラグビーワールドカップ2019同様にスポーツ機運の高まりで大泉町を活気づけてまいりたいと考えます。

第5期指定管理期間の初年度の取組みとしては、当事業団の目指す姿である、町民の皆さまが「人生100年時代」をより豊かに、健康的に明るく、幸せを感じて過ごせるようにスポーツ・文化関係ともに4つの重点施策を掲げ、さまざまな取組みを行ってまいります。また、昨年は大泉町をはじめ日本中が自然災害に苦しめられ、各地で大きな被害をもたらされました。施設運営において防災対策及び緊急時の対応に余念なく取組みを行ってまいります。

1. 4つの重点施策

(1) スポーツ

①スポーツ施設の「安心・安全」をお守りする

- ・町民の皆さまが安心して施設を利用できるように、老朽化した施設の維持管理、予防保全
- ・大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする

②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ・幼児期・学童期の運動、スポーツの推進
- ・子どもの体力向上に向けたスポーツ機会の充実
- ・成人のスポーツ参加機会の拡充
- ・高齢者の体力づくりやシニアパワーの発揮の場の提供

③スポーツによる地域活性化

- ・人の重視（スポーツをする人・みる人・ささえる《育てる》人）したスポーツ振興
- ・企業、関係団体との連携、協働

④総合型地域スポーツクラブ設置に向けての取組み

- ・子どもから高齢者までの町民が集い、興味・関心・体力・技術に応じて複数の種目を楽しむことのできるスポーツクラブ設置に向けた取組み

(2) 文化

①「芸術・文化の発信」拠点形成

- ・質の高い芸術文化を発信し「感動の場」、「創造の場」、「協働・多文化共生の場」の推進

②「次世代にバトンをつなぐ」育成強化

- ・子どもの心豊かな成長のため、教育振興を念頭においた育成強化に努め、「みんなで創る、個性輝き、希望あふれるまち」につながる人材育成の推進

③「町民が集い、愛される施設に」

- ・お客さまを「笑顔」でお出迎えし心の通った接客、「安らぎ」や「癒し」の提供
- ・「ふれあいの場」として、町民の方々との絆を深められるような施設づくり
- ・大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする

④「シニアパワー」の発揮の場の提供

- ・健康寿命延伸を見据えたシニア世代を対象にした事業の提供
- ・シニア世代の方々の知識や能力を発揮できる仕組みづくりや場の提供

2. 経営の強化

(1) 人材育成

法人運営の上で、常に人材育成は取り組まなければならない課題であります。職員の高齢化、若年層との2極化、プロフィットの習得、多様な働き方への対応、管理職のマネジメント能力の向上、若手職員の早期育成などが求められる中、年間研修カレンダーの作成、階層別、担当業務別にプログラムをして、人材像をより明確にOFF-JTを中心に進めてまいります。特に危機管理の重要性はますます高まっていますので、「防災士資格取得」、「リスクマネジメントの強化」などの取り組みを行ってまいります。

(2) 財務

令和2年度からの5年間（指定管理期間）は前期の指定管理期間より、更に厳しい財務状況の中で運営していくこととなります。現在の課題である、入場料収入・施設使用料収入などの自己収入割合の向上が必須であるため、職員一人ひとりが「プロフィット」に着目し、経営に関する意識改革を行い、組織全体でマネジメント力を強化してまいります。

(3) 施設運営

大泉町みらい創造羅針盤 大泉町総合計画 2019 で示す、日々めまぐるしく、多様化する現代社会を生き抜くために、町民がさまざまなことにチャレンジしていくための「夢」や「意欲」をもって「生き生きと学ぶ」ことのできる空間づくりに尽力します。

今年度も「すべては町民のため」をスローガンに、経営理念を念頭においたミッション経営を実施し、行動指針の1項目に「お客様第一主義」を掲げ、心あらたに職員一丸となって取り組んでまいります。指定管理者として経費の縮減に努めながらも、町民の皆さまやお客様のニーズを大切にしてい、大泉町の将来都市像である「住んでみたい 住み続けたいまち おおいずみ」～みんなで創る個性輝き、希望あふれるまち～ の実現に向け尽力してまいります。

1. 共 通

● 今年度の具体的な（新たな）取り組み

| 区分 | 取 組 み 内 容 |
|-------|---|
| 共通 | <p>SDGs(エス・ディー・ジーズ：国連世界の未来を変えるための17の目標)の推進</p>  <p>3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等の実現 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナシップで目標を達成しよう</p> <p>持続可能な開発目標</p> |
| | プロフィットの強化 |
| | お客さま第一主義の徹底 |
| | 防災士資格取得及び、防災対策及び緊急時の対応の見直し |
| | 清掃の強化（快適環境提供のため、施設を清潔に保つ） |
| 町民体育館 | 安全安心の為に予防保全や維持管理の強化 利用者への思いやりが感じられる利便性の向上 |
| 文化むら | 元気で笑顔での挨拶の実施・利用者からの意見収集の強化 |

2. スポーツ

● スポーツ関係の特記事項

| 取 組 み 内 容 |
|--|
| 人にやさしい施設を目指し、「親しみ」を感じられ「気持ちの良い」接遇をいたします。 |
| 安全安心の提供や利用者の要望・ニーズの把握を強化し、利用者数増を目指します。 |

● 事業概要

(1)スポーツの普及及び推進【公益目的事業】

ア 健康増進支援事業

気軽に楽しめるスポーツを通じ、町民の皆さまの「こころ」と「からだ」の健康増進を目的とした事業。具体的には、「子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち」の実現を目指した、幼児期からの体力向上、高齢者の健康寿命延伸支援、普段スポーツ施設に出向けない方を対象に福祉施設や保育園・幼稚園に職員自ら出向き、ふれあいを図るアウトリーチ事業など、子供から高齢者まで幅広い方々のための、スポーツを通じた健康づくり・コミュニティづくりの機会の確保に努めます。また、スポーツチームや体育館利用団体と協力をして、チームや団体への加入や新団体発足のきっかけづくりをし、交流を広げます。

【自主事業（指定管理事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|----------------------------------|--------------------------------|-------------|--|
| 1 | ① 4月～ ② 7月～ ③ 9月～ ④12月～ | 骨盤リンパストレッチ教室①～④ (各10回シリーズ) | 50名～ 60名 | ストレッチ体操により身体の柔軟性を向上させながら、骨盤と肩甲骨周りを中心に、わき下や足の付け根のリンパの流れを改善し身体を「スッキリ」させる。「疲れやすい、脚がだるい、むくみやすい」などの解消法として女性を中心に人気の教室。 |
| 2 | 5月～6月 9月～10月 2月～3月 | リラクゼーションヨガ教室①～③ (月2回程) | 15名 | ヨガのストレッチや呼吸で、ストレスや疲れを改善し、心身の相互作用による健康増進を目的とする。 |
| 3 | 6月 | 体験・ポルトガル語で ピラティス教室 (ポルトガル語) | 20名 | 主に仕事をしている方を対象に、身体の筋力を回復させるのに効果的なピラティスを取り入れた教室で、運動しながら外国語に触れられるものとして開催。 |
| 4 | 未 定 | ストレッチ教室 (年間3回) | 20名 | 町民体育館のジム利用率が男女問わず3年で平均15%ずつ増加している事から、ジム以外でも健康維持を目的としたトレーニングしたい方を募り、教室終了後も継続的な施設利用をして頂き、利用人数増加も目指す。 |
| 5 | 随 時 | (高齢者向け) イキイキ生活キャンペーン | なし | ウォーキングやストレッチの仕方の紹介や、軽い体操を定期的に行って、参加者同士の交流の場を提供する。 |

| | | | | |
|---|----|---|-----|--|
| 6 | 9月 | もっと速く走れる！走り方教室 ー持久走大会に向けてー 協力：SUBARU陸上競技部 | 45名 | SUBARU 陸上競技部の指導のもと、小学生を対象に運動会や持久走大会などを目指して、走り方を学ぶ。 |
|---|----|---|-----|--|

【 振興事業（補助金事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|-----|--------------------------|-----|---|
| 7 | 9月 | 楽しく！チアリーディング体験！ | 30名 | 子供達がチアダンスの楽しさに触れながら、運動能力向上を目的とした事業。 |
| 8 | 10月 | スポーツふれあい事業 (アウトリーチ事業) | なし | 事業団職員自ら、保育・学校施設等に出向き、町民同士のふれあいを図るとともに、手足を使う軽度の運動を行う事で、健康増進を目指す。 |
| 9 | 未 定 | ウォーキング教室 | なし | 健康増進を目的とし、スポーツ庁の調査でも「興味のある運動や頻度の増えた運動」の項目として高い割合であるウォーキングを、より身近に感じて頂く為に、正しいウォーキングの仕方や、楽しめる工夫等を紹介。 |

イ スポーツ普及事業

国のスポーツ振興基本計画で課題として挙げられている「スポーツ振興を通じた子どもの体力向上」や「生涯スポーツ社会におけるスポーツ環境整備の充実」に着目し、町民の皆さまのライフステージに応じたスポーツ機会として、子供たちが、夢を持ってスポーツに取り組めるキッズ・夢プロジェクト事業の展開や、年齢を問わず誰でも・いつでも参加できる、スポーツができる環境づくりの確保、生涯スポーツの推進に努めています。

【 自主事業（指定管理事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|-----|--|---------------|--|
| 1 | 9月 | 《キッズ夢プロジェクト》 大泉町バレーボール教室 協力：群馬銀行グリーンウイングス | 10チーム 100名 | 群馬銀行バレー部指導による、子供又はミセスを対象にしたバレーボール教室。子供を対象とした教室の場合は《キッズ夢プロジェクト》としての開催。 |
| 2 | 12月 | 救急救命講習会 | 20名 | 自動体外式除細動器（AED）を使用した救命処置の講習。 |
| 3 | 1月 | 《キッズ夢プロジェクト》 第19回大泉町少年野球教室 協力：(株)SUBARU硬式野球部 | 6チーム | SUBARU 硬式野球部の指導による、町民少年野球チームを対象とした野球クリニック。 |
| 4 | 3月 | 《キッズ夢プロジェクト》 タグラグビー教室 協力：パナソニックワイルドナイツ | なし | スポーツ普及事業のキッズ夢プロジェクトとして、ラグビーのルールを基本とした、安全に楽しめるように工夫されたタグラグビーを通じて、スポーツの楽しさに触れる事を目的として開催。 |
| 5 | 随 時 | (総合型) スポーツ体験教室 | 10名 | 卓球や空手など、体育館を利用している団体と協力をして、スポーツ体験をしてもらい、チームや団体への加入をしやすいきっかけづくりをする。 |

【 振興事業（補助金事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|------------|--|-----|---|
| 6 | 3月～ 4月 | 大泉町少年野球大会 | なし | 本大会をとおして、技術・体力の向上並びにスポーツに対する理解を深め、あわせて健全な青少年の育成を図ることを目的とする。 |
| 7 | 9月 | 《ニュースポーツ普及プロジェクト》 第24回大泉町民スポーツ・レクリエーション祭 共催：大泉町教育委員会・大泉町体育協会 | なし | 第9回全国スポーツ・レクリエーション祭ソフトバレー大会を記念とした軽スポーツ大会。町民の交流を図るとともに、生涯スポーツの定着を目的とする。 |
| 8 | 9月～ 10月 | ニュースポーツ普及プロジェクト 《ボッチャ教室》 | 30名 | パラリンピック正式種目である「ボッチャ」は、老若男女・障がいのあるなしに関わらず、すべての人が参加できる為、大泉町でも交流を深めながら、体験してもらう事を目的とする。 |
| 9 | 12月 | 第44回大泉町マラソン大会 共催：大泉町・大泉町体育協会 | なし | 町体育協会との共催。1.5km/3km/5kmの各コースを年齢・性別を分けて実施。 |
| 10 | 未 定 | シニア・シルバー交流大会 | なし | シニアパワー発揮の場として、野外の施設を利用し、町内サッカーチームが交流するイベントを開催。チーム同士の交流をはかり、練習試合や交流戦等、その後のスポーツ活動の幅を広げるきっかけとする。 |

ウ スポーツ観戦事業

私たちは文部科学省のスポーツ立国戦略の基本的な考えに則り、「スポーツを観る人」にスポットを当て、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦など、普段スポーツを観て楽しむ事が無い方や観に行けない方にも、競技が行われている会場に出向き観戦する機会を提供したり、町内施設で開催する事で身近に感動の場を提供し、人々が生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境を提供し、スポーツの振興に繋がります。

【 自主事業（指定管理事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|-----|-------|-----|----------------------------|
| 1 | 未定 | 観戦事業 | 未定 | プロや実業団の試合などを“観るスポーツ”として開催。 |

【 振興事業（補助金事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|-----|-------------|-----|--|
| 2 | 未定 | 都市対抗野球観戦ツアー | 未定 | 地元企業の野球チームを、直接球場に行き応援する機会の提供をし、町全体で盛り上げる事を目的とする。 |

エ その他事業

【 振興事業（補助金事業）】

| No | 期 日 | 事 業 名 | 定 員 | 内 容 |
|----|-----|------------------------------|-----|--|
| 1 | 7月 | 第32回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会 | なし | 予選会で3位以内の方を県市町村対抗ゴルフ選手権大会の大泉代表選手候補として推薦する。 |

ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

地域スポーツの活性化を目的とし、大会結果の掲載や大会の告知等を行う広報誌「フレッシュおおいずみ(町内全世帯及び関係機関、団体に配布)」を31年度から隔月刊（奇数月発行）とし、経費の削減を図ってまいりました。これによる影響を最小限に抑えるべく、ホームページやSNSとの連携強化により、現代の情報環境に適した情報発信システムの効果的利用と、計画的な情報掲載に努め継続してまいります。

また、ラグビー関連・東京オリンピック・パラリンピックに向けた特集記事を掲載し、スポーツ機運の高まりと大会の盛り上がり及び町の賑わいの創出を図ります。



●発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布＝16,500部／月

イ ホームページの運営

【指定管理事業】

●事業団ホームページURL =<https://www.bunkamura.or.jp/>

各種スポーツ教室やイベント案内、施設利用案内、Twitterでの情報発信など、利用促進に努めます。2020年東京オリンピック・パラリンピック特集として「大泉町から世界を目指すアスリートたち」の紹介や、ラグビー関連スペースを開設し情報を発信する事で、スポーツ機運の高まりに期待します。

また、問合せフォームや手軽に情報を共有できるTwitterの活用により、利便性の向上に努めてまいります。



(3) スポーツ活動の支援【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業

【振興事業（補助金事業）】

地域のスポーツ大会や教室の後援を行い、優勝メダルの提供や大会等の受付業務の代行、告知などを行います。

イ 大泉町・地域スポーツ大会等協力

地域スポーツ大会等の開催準備、実施協力を行います。

| NO | 期 日 | 内 容 |
|----|-----|--------------------|
| 1 | 5月 | 大泉町花火大会 |
| 2 | 6月 | 高齢者・身障者スポーツ大会 |
| 3 | 6月 | 地域公民館スポーツ・ソフトバレー大会 |
| 4 | 7月 | 河川清掃 |
| 5 | 7月 | 大泉まつり |

| | | |
|---|-----|-------------------------------|
| 6 | 8月 | 勤労者野球大会 |
| 7 | 10月 | 町民体育祭 |
| 8 | 12月 | スポーツ少年団交流大会 |
| | その他 | 秋季検閲、ポンプ操法、プール利用券配布、体育協会主催事業等 |

(4) スポーツ団体の助成及び育成【公益目的事業】

ア トップアスリート支援指定

【振興事業（補助金事業）】

・大泉町トップアスリート支援指定基準により助成金を支出し、大泉町出身の選手の輩出及び、町を挙げての支援による2020年東京オリンピック大会の盛り上げと町の賑わいの創出を図ります。

イ スポーツ団体育成・強化指定

【振興事業（補助金事業）】

・スポーツ団体育成指定基準により助成金を支出し、スポーツの振興、選手の育成に積極的に取り組み、向上・発展に貢献できる団体を育成します。
 ・スポーツ団体指定基準により助成金を支出し、スポーツの向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図ります。

ウ 大会等出場援助

【振興事業（補助金事業）】

・大会等出場援助基準により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図ります。

(5) スポーツ活動拠点の運営【公益目的事業】

【指定管理事業】

① 概要及び具体的な取り組み等

町有スポーツ施設指定管理等事業として、大泉町有料公園施設（運動施設）の管理業務（町民体育館、町民野球場、いずみサッカー場、ゲートボール場、南公園、御正作公園、スバル運動公園）と大泉町社会体育施設の管理業務（西体育館、とね運動場）を行い、また学校体育施設及び大泉町地域交流センターの一般開放に関する施設の貸出し及び照明使用料の収納事務を行います。

「より安全・より快適なスポーツ環境作り」のための具体的施策

- ・ **ミストシャワーの設置**
暑さ対策の一環として、町民体育館にミストシャワーを設置します。
- ・ **いつでも快適に、スポーツのしやすい環境作り**
昨年に引き続き、高温時の休憩場所としてエアコンがある部屋の開放を行い、熱中症対策として窓口にて塩分チャージタブレットを配布します。
町民体育館2Fに冷水器の設置をします。
- ・ **コストパフォーマンスが高いトレーニング室を目指す**
ニーズに合わせた器具の更新を行い、更に充実した運営を目指します。また、利用者に向けて健康増進を目的としたトレーナーとの新事業を展開します。

② 利用者数及び使用料収入目標

| 施設名 | 年度 | 目標人数(人) ★:目標達成 | 使用料目標額(円) ※30年度は実績額、31年度は予想額 |
|--------------|----|-------------------|---------------------------------|
| 有料公園施設(運動公園) | 2 | 237,585 | 8,747,000 |
| | 31 | 214,270 | 8,500,000 |
| | 30 | 212,146 ★ | 8,588,300 |
| 社会体育施設 | 2 | 38,917 | 127,000 |
| | 31 | 16,279 | 127,000 |
| | 30 | 16,118 ★ | 78,880 |

3. 文 化

● 文化関係の特記事項

| 取 組 み 内 容 |
|--|
| ジャズ・コンサートの新規シリーズ化や宝くじ文化公演の開催等、収支のバランスについて一層の改善に努めるとともに、前回好評だった「うたごえ出前コンサート」を2公演とする等、地域のニーズを反映した事業展開の一層の推進を目指します。 |
| 安全・安心・快適に施設を利用してもらうため「隅々まで配慮の行き届いた施設・設備の維持管理」を行い快適な施設空間の提供。また、施設、敷地内の清掃を徹底し「施設及び施設周辺の美化」へ取り組みます。 |

● 事業概要

(6) 文化の創造及び推進・(7)文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供 【公益目的事業】

ア 鑑賞事業

本物の芸術文化に触れる「感動」の場として、個性的で質の高い事業の提供を目指し取り組んでいます。大ホールにて開催する「古澤巖ヴァイオリンの夜」や小ホールにて開催する「ロマンティック・ジャズ」、また、「ファミリーコンサート」、「大衆演劇」等、施設の特徴を活かしつつ、各世代に向けた、大泉ならではのプログラムを企画しています。

特に2年度は、元年度に10年間の歴史に幕を下ろしたジャズ・コンサートシリーズ「ロマンティック・ジャズ」をリニューアルした「シネマ de ジャズ」に新たに取り組み、前シリーズで払拭できなかった赤字体質の解消を目指します。また、昨年度に続き「宝くじ文化公演」の内定が取れた為、群馬交響楽団のコンサートを開催しつつ、収益の確保に努めます。

【自主事業(指定管理事業)】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-----|----------|--|
| 1 | 6月 | 文化むら大衆演劇 | 観光地などではお馴染みの大衆演劇を、文化むらにて堪能してもらう企画。平日昼間の公演で、主に高齢者をターゲットとして開催する。 |

| | | | |
|---|----|---|---|
| 2 | 8月 | (新) 宝くじ文化公演／群馬交響楽団コンサート 共催：大泉町教育委員会・(一財)自治総合センター | 宝くじの社会貢献広報事業として(一財)自治総合センターが市町村等との共催にて開催。外資の導入により規模の大きい事業が僅かな地元負担で開催することができる。 |
| 3 | 未定 | 文化むらファミリー・コンサート 共催：大泉地域活動連絡協議会 | 町立各児童館の保護者組織である“母親クラブ”を母体とする“地域活動連絡協議会”との共催にて実施する、ファミリー向け事業。 |

【振興事業(補助金事業)】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-----------------|--|---|
| 4 | 5月 10月 1月 | 文化むらジャズコンサートシリーズ シネマ de ジャズ Vol.1 サックス on スクリーン Vol.2 チェロ on スクリーン Vol.3 トランペット on スクリーン | 多くのファンに支えられ10年間のロングランシリーズとなった「ロマンティック・ジャズ」に替わる事業として、町在住のベジスト川島潤一のコーディネートにより開催。根強いファンが多い映画音楽をテーマに絞り、新しいオーディエンスの確保を目指す。 |
| 5 | 11月 3月 | 古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第29期シリーズ Vol.1 ウィンターパーティー Vol.2 スプリングパーティー | ヴァイオリニスト古澤巖のプロデュースで継続中のシリーズ・コンサート。スタートから29年目となる今回は、30周年を迎える時期への布石となりうる様な話題性のある企画を調整中。 |

イ 参加事業

利用者も含めた多くの町民が参加できる「ふれあい」の場として企画し、同時に交流を深め、相互の文化活動が励起し合うような相乗効果の活性化を図っています。地域住民が計画的に参加できるよう、継続的に取り組む事業が中心となります。2年度は、前年度から新たに取り組んでいる「うたごえ出前コンサート」の好評を受け、同公演を年2回に増やし、高齢者層に対する参加機会の一層の充実を図ります。

【自主事業(指定管理事業)】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-----|------------------------------|--|
| 1 | 11月 | 第26回大泉町合唱祭 | 町内を拠点に活動する合唱サークル、高校・専修学校の学生、町内中学校の校内合唱コンクール最優秀クラス、小学生のグループなど幅広い年齢層による演奏会。 |
| 2 | 未定 | 文化むらジュニア・カラオケ選手権大会 | テレビ番組「カラオケバトル」で10冠達成の若き歌姫・堀優衣を審査員に迎えて開催する、ジュニア層を対象としたカラオケ大会。全国的にも未開拓なジャンルである本事業を定着させ、文化むらの情報発信力を強化したい。 |
| 3 | 未定 | アマチュアバンドLIVE in 文化むら (仮称) | 町内及び近郊にて活動中のアマチュア演奏家を募集し、合同の演奏会を行う。アマチュア音楽活動の活性化を目指す。 |

【 振興事業（補助金事業）】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-----------|---------------------------------------|---|
| 4 | 5月 | 第13回文化むらピアノマラソン | 文化むらが備える「スタインウェイ」「ベーゼンドルファー」「チェンバロ」を大ホールステージで演奏する機会を提供し、楽器と施設により一層親しんでもらう事を目的に開催する。 |
| 5 | 6月 10月 | うたごえ喫茶・新宿ともしび 出前コンサート (春公演/秋公演) | かつての“うたごえ喫茶”の中心的存在であった「喫茶ともしび」のスタッフが、専用の「歌集」を携えて全国にうたごえコンサートを出前する企画。シニア世代に流行したヒット曲を中心に、気軽に参加して思いっきり歌える場を提供する。前年度の好評を受け、今年度は2回公演に取り組む。 |
| 6 | 9月 | 文化むらダンス・フェスタ2020 | 「一般団体」と「キッズ」のダンスフェスタを、統合し「文化むらダンスフェスタ」として1日間で開催する事でコストパフォーマンスを高めた。地域で活動するダンスチームの発表と交流を目的として開催。活動の活性化を目指す。 |

ウ 創造育成事業

教室事業や「独創性の高いオリジナル事業」の制作に、文化団体や演奏家、利用団体などと協働で取り組む「創造」の場を提供することにより、地域文化の発展と文化振興を担う人材の育成に取り組んでいます。特に2年度は、昨年度多くのキャンセル待ちが発生し、その人気の高さを示した「大人向けヴァイオリン合奏教室」を初めて継続開催し、地域のニーズに対応します。また、間もなく30周年を迎える「古澤巖ヴァイオリンの夜」と連動し、同氏のコンサートに地域のファミリーを無料招待する「古澤巖ふれあいコンサート」を再開。高名なアーティストと地域の結びつきの強さを全国にアピールできる機会を増やします。

【 自主事業（指定管理事業）】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-------|--|--|
| 1 | 4月～3月 | 大人のための初心者ヴァイオリン合奏教室（全44回） | 高校生～一般成人を対象とした初心者向けの教室。個人ではなくグループでのレッスン形式とし、希望者には期間中楽器を無償貸与する等、とかく敷居が高いイメージのヴァイオリンを多くの地域住民に体験してもらえる機会を提供する。 |
| 2 | 5月 | 第12回群馬県東部地区吹奏楽連盟 ソロコンテスト 共催：群馬県東部地区吹奏楽連盟 | 県東部地区の学生や一般を対象に、ソロ演奏の技術を競いながら相互交流と吹奏楽の普及振興を図る。上位入賞者は県吹奏楽連盟主催の県大会に推薦される。 |
| 3 | 8月 | オペラ・コンサート (共催：Meeting Point Doux+) | 捧腹絶倒のマシンガントークで人気の高い音楽家・青島広志のプロデュースによるオペラ企画を、地元で各種音楽事業のプロデュースに取り組む民間団体、ミーティングポイント・ドゥ・プラスとの共催にて開催。 |
| 4 | 12月 | クリスマス・ウインド・フェスティバル2019 | 町内3中学校の吹奏楽部による合同のクリスマスコンサートを開催し、学校間の交流を活性化し演奏技術の向上を目指す。また、保護者・地域住民に向けての発表の場を設ける事により、中学校に於ける文化系部活動の根幹とも言える吹奏楽の活動に対する理解を深めてもらう機会を提供する。 |

| | | | |
|---|----|--|--|
| 5 | 3月 | 邑楽館林吹奏楽連盟 第33回新人演奏会 共催：邑楽館林吹奏楽連盟 | 邑楽館林地区の中学・高校の吹奏楽部員1～2年生による合同の演奏会。相互の演奏に触れることにより、活動の一層の活性化を目指す。一般の吹奏楽団も参加して開催される。 |
|---|----|--|--|

【振興事業（補助金事業）】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 内 容 |
|----|-------|---------------------------|--|
| 6 | 1月～2月 | 群響楽器セミナー 共催：(公財)群馬交響楽団 | 町内3中学校の吹奏楽部員を対象に、群馬交響楽団員が直接楽器演奏の指導を行うセミナー。プロの指導により演奏技術の向上を図る。講師派遣に係る経費については群響側の負担で開催できる。 |
| 7 | 未定 | 古澤 巖「ふれあいコンサート」 | 地域の児童生徒とその保護者を無料招待して開催するアーティストとのコラボレーション事業。 |

エ アウトリーチ・その他事業

施設内の活動にとどまらず、文化むら等の施設に足を運ぶことが困難な方々や機会がなかなか持てない方々のところへ出向き、質の高い芸術文化鑑賞の機会の提供に取り組んでいます。また、県内施設に於いても「避難訓練コンサート」への取り組みをいち早く開始し、数百人単位の対象者を効率的に避難させるノウハウの構築に取り組んでいます。

【自主事業（指定管理事業）】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 入 場 料 等 |
|----|-----|--------------------------------|--|
| 1 | 未定 | 第7回文化むら避難訓練コンサート 協力：西邑楽高等学校 | 職員のみで行っている法定の消火・避難誘導訓練に対し、実際の公演において、多くの観客を安全に誘導する為のスキルを定着させる事を目的に、本番のコンサートに来場した一般客に協力を求めながら実施する訓練。 |

【振興事業（補助金事業）】

| NO | 期 日 | 事 業 名 | 入 場 料 等 |
|----|-----|---------|--|
| 2 | 未定 | 訪問コンサート | 文化むら以外の場所にアーティストを派遣し、広く地域住民に芸術活動を体験してもらう機会を提供する出張・訪問型事業。 |

(8) 文化の情報等の収集及び提供 【公益目的事業】

ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

地域文化活動の活性化を目的とし、地域に於ける各種文化活動に関する情報の告知等を行う広報紙「フレッシュおおいずみ（町内全世帯及び関係機関、団体に配布）」を隔月刊（奇数月発行）にて発行します。

ホームページやSNSとの連携により、より現代の情報環境に適した情報発信システムの確立に努めます。

●発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布＝16,500部／月



イ ホームページの運営

【指定管理事業】

●事業団ホームページURL =<https://www.bunkamura.or.jp/>
情報の発信のみならず、各種講座やプレゼント企画の応募等も、パソコンやスマートフォン等のツールからの応募に対応できるよう、内容の充実にも努めてきました。情報誌「フレッシュおおいずみ」は隔月刊となっている為、ホームページ、SNS、メールマガジンといった電子ツールの重要性は一層大きなものとなっています。このため、QRコード等を活用した印刷媒体との連携を一層強化していくとともに、SNSやメールマガジンの有用性のPRを強化し、フォロワーや購読者の増加を図ります。



(9) 文化活動の支援 【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業

【振興事業（補助金事業）】

- ・地域の文化事業の後援を行い、優勝メダルの提供や事業の告知などを行う。

イ 大泉町・地域文化事業等の協力

- ・地域の文化事業（文化協会主催事業・地域公民館連絡協議会主催事業・公民館利用サークル連絡協議会主催事業等）の開催協力（舞台照明・音響の制作やオペレート等）を行う。
- ・地域の文化活動に必要な各種物品（ポータブルアンプ、無線機等）の貸出を行う。

(10) 文化団体の助成及び育成 【公益目的事業】

ア コンクール等参加に対する助成

【振興事業（補助金事業）】

- ・大会等出場援助要綱により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図る

イ 文化団体育成・強化指定

【振興事業（補助金事業）】

- ・文化団体育成指定要綱により助成金を支出し、文化の振興、育成に積極的に取り組み、向上・発展に貢献できる団体を育成する。
- ・文化団体強化指定要綱により助成金を支出し、文化の向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図る。

ウ 文化事業支援

【振興事業（補助金事業）】

文化事業支援要綱により助成金を支出し、文化事業を町民を対象に実施する団体を支援する。

(11) 文化活動拠点の運営 【公益目的事業／収益事業】

【指定管理事業】

① 概要及び具体的な取組み等

町有文化施設指定管理等事業として、大泉町文化むらの管理業務を行う。

・団体との連携や利用者サービスについて

文化協会をはじめとする多くの各種団体と緊密な連携体制の構築を図る。また、施設をより多くの方々に利用していただくため、利用者サービスの向上のため、高齢者の方、障害のある方、お子様への配慮に努め、また外国の方にも利用しやすいように、外国語表記のサイン、コミュニケーションボードの活用にも努める。おそく

・施設管理運営について

利用者が安全、安心、快適に利用できるように隅々まで配慮の行き届いた施設・設備の維持管理を行い「快適な施設空間」を提供します。今年度の具体的な取組みとして、空調設備の無い場所への熱中症対策としての貸出し用スポットクーラーの設置、設備の長寿命化と修繕コストの削減に努める。

・安全対策について

安全、安心を最優先にした組織体制により防犯、防災、事故等の未然防止にあたり、誰もが安心、安全に施設利用ができるような管理運営を行います。また、安全管理マニュアルに従って定期的な訓練等を利用者、関係機関、関係団体等の参加を得て実施し危機管理対応能力の向上に努め、万が一事故、災害時の対応として、マニュアルに沿って応急処置、安全確保、関係機関への連絡をかつ適切に実行するなど被害が最小限になるよう努める。

② 利用者数及び使用料収入目標

| 施設名 | 年度 | 目標人数(人) ★: 目標達成 | 使用料目標額(円) ※30年度は実績額、31年度は予想額 |
|------|----|--------------------|---------------------------------|
| 文化むら | 2 | 227,639 | 10,046,000 |
| | 31 | 217,379 | 10,046,000 |
| | 30 | 215,227 ★ | 9,266,300 |

4. 法人運営

● 法人運営

【補助金事業】

ア 理事会・評議員会

公益法人として社会からの信頼に応えるため、理事会、評議員会などの各機関の役割や責任を果たし、ガバナンスの確保や体制づくり、法人運営や事業の透明性、コンプライアンスに対して積極的に取り組み、新公益制度改革の目的とされている「自己責任」と「自主・自律性」に基づいた運営を行ってまいります。

| | 期 日 | 会 議 名 | 内 容 |
|---|------------|--------|-----------------|
| 1 | 5月8日 (金) | 監査会 | 令和元年度監査 |
| 2 | 5月13日 (水) | 定時理事会 | 令和元年度事業報告及び会計決算 |
| 3 | 5月28日 (木) | 定時評議員会 | 令和元年度事業報告及び会計決算 |
| 4 | 11月11日 (水) | 理事会 | 未 定 |
| 5 | 2月17日 (水) | 理事会 | 令和3年度事業計画及び会計予算 |
| 6 | 2月25日 (木) | 評議員会 | 令和3年度事業計画及び会計予算 |

イ 人材育成

経営基盤づくりの上で人材育成は最も大切な要素だと考えます。大泉町のスポーツ、芸術・文化振興を担う専門組織として、町民の皆さまにご満足して、安心してご利用頂くために職員一人ひとりが責任を持って業務に携えるように取り組んでおります。また、効果的な学習方法を取り入れ、学んだ知識をより深めるための措置もとっています。

| NO | 研 修 名 | 予定月 | 内容など |
|----|----------|--------------------|-------------------------|
| 1 | 接客研修 | 1月 | ビジネスマナー、クレーム対応など |
| 2 | 軽スポーツ講習会 | 4月 | 新たな軽スポーツを体験し、事業活動に活かす |
| 3 | 安全研修 | 訓練 年3回 / 研修 年1回 | AED/CPR 研修、参集訓練、消防・防災訓練 |

| | | | |
|----|----------------------|----------|--|
| 4 | 個人情報保護 情報セキュリティ研修 | 7月/12月 | 法令遵守を基本に個人情報取扱いの認識を高める |
| 5 | 人権研修 | 10月 | 町ぐるみ人権教育推進大会 |
| 6 | ユニバーサルサービス研修 | 2月 | 誰もが等しく受益できる公共的なサービスを目指し、意識と知識を養い業務運営に活かす |
| 7 | PDCA 研修 | 3月 | 業務運営の中核となる PDCA サイクルを学ぶ |
| 8 | CSR 教育研修 | 4月/11月 | 地域社会に貢献し信頼される「事業団」を目指す |
| 9 | 自主事業研修 プログラム研修 | 年1回 時期未定 | 事業担当者育成の専門セミナー |
| 10 | 舞台技術/ 貸館業務研修 | 年1回 時期未定 | 舞台、管理担当者の専門セミナー |
| 11 | 協働のまちづくり 関係研修 | 年1回 時期未定 | 大泉町主催の協働まちづくりセミナー |
| 12 | 責任者研修 マネジメント研修 | 年4回 | 責任者としての資質向上、組織・戦略・財務管理などのマネジメントを学ぶ |

ウ 環境整備

お客様満足度（果実）を大きくするためには、ぐらつかない強く栄養豊富な木が必要です。そのためには土の中に太くしっかりとした根を張り巡らせなければできません。地域に根差した事業団としての役割を果たすために、健全で効果的に活動するための環境を整えるための取組みが必要です。物的環境整備、人的環境整備、情報環境整備がそれぞれ機能することでお客様満足度（果実）は大きく成熟させることができるので、キメ細かな整備に努めてまいります。

| NO | 項目 | 予定月 | 内容など |
|----|--------------------------------|--------|--|
| 1 | ミッション経営 の実施 | 通年 | 毎日の朝礼にて「基本理念」、「経営理念」や「行動指針」を全員で読上げることにより、職員一人ひとりの肚に「使命感」を落とし込み、理念に基づいた経営を目指す |
| 2 | 働き方改革 | 11月/3月 | 片づけチェック実施（効率的事務の推進）やOJTにて学ぶことで、業務を効率化を目指す |
| 3 | 個別面接 | 6月/11月 | 人事評価システムを通じ、上司と部下のコミュニケーションを図り、士気高揚、活力を生み出し、風通しのよい職場づくりを目的に行う |
| 4 | リスクマネジメント 勉強会 ～組織的な危機管理～ | 9月 | 施設管理や振興事業を遂行する上で、リスクが顕在化する前に回避または、被害が最小限に抑えられるように組織的に管理するための勉強会 |

| | | | |
|---|----------------------|-------------|--|
| 5 | 安全研修 | 4月/6月/9月/2月 | 町民体育館・文化むら施設ごとに実施し有事に備える。【避難誘導、消火、参集、AED取扱 訓練】 |
| 6 | 個人情報保護 情報セキュリティ研修 | 8月/1月 | 法令遵守を基本に個人情報取扱いの認識を高める |

エ 財 務

公益法人として求められる経理的基礎の充実に向けて、基礎能力の底上げに取り組んでまいります。指定管理業務やスポーツ振興・文化振興の事業計画、予算の進捗管理、また、事業評価、決算の経営分析による適切な経営支援を行い公益法人としての経営の安定化を図ってまいります。

| NO | 項 目 | 予定月 | 内容など |
|----|-------------------|----------|---|
| 1 | 経理基礎研修 | 4月 | 若手職員を対象に財務諸表、複式簿記、会計システム操作方法、収支計算書についてOJTにて実施 |
| 2 | 公益法人会計・簿記・経理セミナー | 未 定 (適宜) | 会計システム業者主催等のセミナー参加によって、若手職員は基礎的な簿記や経理を学ぶ。また、ベテラン職員は公益法人会計をより理解できるようにより深く学び法人運営に活かす。 |
| 3 | 公社債運用セミナー | 未 定 | 公社債基礎研修などに参加によって、事業団が保有する基本財産の運用について、債券や預金について理解できるように学び法人運営に活かす。 |
| 4 | 次年度事業計画及び 予算作成 | 7月～10月 | 7月、8月振興事業、施設管理担当者とヒアリング 9月、10月中身を精査し最終調整 |
| 5 | 予算・振興事業の 進捗管理 | 毎月 | 月次試算表や事業評価シートによる進捗管理及び経営分析 |

オ その他（研修・資格取得等）

- ①階層別研修(新人・係長・課長)
- ②総務関係(公益会計基準、労務、公社債など)
- ③スポーツ関係 (体育施設管理士、スポーツ指導、防災士資格など)
- ④文化関係 (公文協主催アートマネジメント、技術研修、防災士資格など)